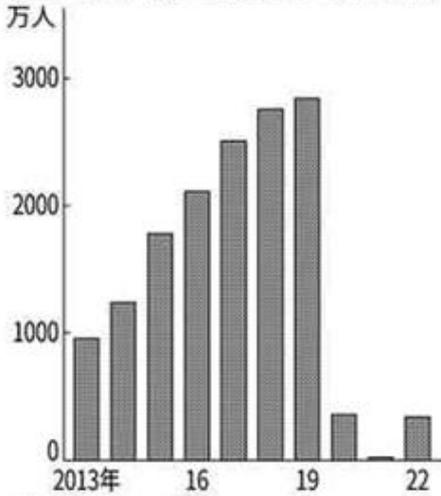


今回のテーマ「国際的な人の往来再開に向けた段階的措置-続報③」について

新型コロナ禍で外国人入国は減少



(注)新規入国者数

観光、足元で回復傾向

出入国在留管理庁は27日、2022年の外国人の新規入国者数(速報値)が前年比23倍の342万3000人だったと発表

外国人入国、昨年342万人に増加
留学はコロナ前超す

出入国在留管理庁は27日、2022年の外国人の新規入国者数(速報値)が前年比23倍の342万3000人だったと発表

留学や就労関連の外国人入国は回復
在留資格別の新規入国者数

	2019年	22年
留学	12万1000人	16万7000
経営・管理	2000	4000
企業内転勤	9000	7000
技能実習	18万8000	17万9000
短期滞在	2781万	286万1000

(注)1000人未満は切り捨て

22年3月に再開した。対象者はビジネス目的や「経営・管理」や「高度専門職」といった就労目的での入国者数は16万7000人と、前年比で14倍に膨らんだ。19年の12万1000人も超えた。

留学、技能実習などに限り、受け入れ先の企業や学校が入国後の行動を管理することを条件にした。22年の在留資格「留学」での入国者数は16万7000人と、前年比で14倍に膨らんだ。19年の12万1000人も超えた。

22年半ばから段階的に旅行客の入国を認め始めたため足元では短期滞在の入国も増加傾向にある。22年12月の短期滞在での入国者は130万人程度で、19年12月のおよそ6割の水準にいたった。

「短期滞在」での入国は限定的だ。19年比で9割減の286万1000人だった。22年半ばから段階的に旅行客の入国を認め始めたため足元では短期滞在の入国も増加傾向にある。22年12月の短期滞在での入国者は130万人程度で、19年12月のおよそ6割の水準にいたった。

中国は中国を対象とした水際対策の強化を22年12月に始めた。同国からのすべての入国者に新型コロナウイルスの検査をして、陽性者にはホテルなどでの待機を求める。政府は中国での感染状況を見極めながら、当面はこの措置を続ける方針だ。

2023年
1/28
日本経済新聞
朝刊

技能実習
2022年
新規入国者数
月別内訳

月	新規入国者数
1月	0
2月	5
3月	10,163
4月	37,690
5月	36,780
6月	21,919
7月	12,610
8月	9,692
9月	11,060
10月	13,457
11月	13,352
12月	12,304

数値は出入国在留管理庁発表の速報です。